

第1回うきは市立義務教育学校新設準備委員会 通学・学校運営支援部会 議事要旨

開催日時	令和8年8月26日（火）19：00～20：08
開催場所	うきは市立図書館3階大会議室
参加者	部員：白石部会長、佐々木(博)部会員、伊福部会員、吉田部会員、林部会員、宮崎部会員、出利葉部会員、江嶋部会員、樋口部会員、弘瀬部会員、古賀部会員、後藤部会員、佐々木(尚)部会員、高木部会員、良永部会員 （欠席）権藤部会員、尾花部会員、竹並部会員 事務局（教育委員会部局）：松田教育長、江藤学校教育課長、熊懷学校再編推進室長、坂本指導主事、佐々木指導主事、井上学校再編係員、佐藤教育総務係長、宮原学事係長、 （市長部局）：熊丸コミュニティ支援係長、矢野交通政策係長、中野子ども・子育て支援第2係長
議事次第	
1. 開会 2. 教育長あいさつ 3. 部会員紹介（自己紹介） 4. 部会長選出 5. 議事 （1）浮羽町域学校再編基本構想・基本計画についての説明 （2）部会の確認と本日の協議事項について 意見交流「うきは市の義務教育学校、どんな子どもを育てたい？どんな学校にしたい？」 ～地域とともにある学校づくりに向けて～ （3）今後のスケジュールについて （4）その他 6. 次回の部会開催日 7. 閉会	
議事要旨	
1. 開会 2. 教育長あいさつ	
皆さん、こんばんは。本日はお忙しい中、通学・学校運営支援部会にご参加いただきありがとうございます。本年度に入り、義務教育学校新設準備委員会を6月に開催いたしました。そして8月に、教育課程部会、学校施設整備部会を行っております。教育課程部会では、「9年間でどのような子どもたちを育てたいか、どんな学校にしたいか」をテーマに、ワークショップを行い、新しい学校づくりの出発点となる意見が出されました。その後の学校施設整備部会では、「9年間の子どもたちの学びを支えるにはどのような施設があったらいいか」という視点から議論をしていただき、たくさんの考えを出していただいたところです。 そして今日の部会では、学校名や校歌、安全な通学方法、学童保育や地域とのつながりなど、子どもた	

ちの生活に直結するような大切なテーマについて考えていただきます。この内容は、すべて子どもたちの安心や安全、学びや成長につながっていくものです。9年間の大きなまとまりで考えると、これまでと違う発想も必要になってきます。子どもたちの未来を思い浮かべながら、自由に、そして前向きに協議に参加していただけるとありがたいです。本日はどうぞよろしくお願いします。

3. 部会員紹介 (自己紹介)

4. 部会長選出

白石部会長に決定

5. 議事

(1) 浮羽町域学校再編基本構想・基本計画についての説明

事務局より説明

(2) 部会の確認と本日の協議事項について

意見交流「うきは市の義務教育学校、どんな子どもを育てたい？どんな学校にしたい？」
～地域とともにある学校づくりに向けて～

グループごとにワークショップ形式で協議を行い、各グループから以下の報告がなされた。

(Aグループ)

①学校名や校歌

- ・学校名、校歌について、子どもに考えさせたい。
- ・「浮羽」という言葉はきれいなので学校名に漢字を残したい。

②通学方法

- ・スクールバス利用が必要という意見が多数。
- ・バスの発着、児童の下校と動線が重ならないような場所の確保が必要。
- ・夏の暑さを考えると徒歩も危険だから、バス以外の手段（公共の交通機関）も親の了承のもと必要ではないだろうか。

③学童保育

- ・学童保育は、学校の近く、敷地内、離れても広い場所というこの3つの意見がでた。
- ・Wi-Fiは確保してほしい。
- ・既存の学童も残して、共存するような形で進めてはどうか。

(Bグループ)

①学校名や校歌

- ・市民へのアンケートを募る。子ども、保護者、地域の方々等いろんな方の意見をいただく。
- ・浮羽町らしい学校名、校歌がいい。地域性が出るものがいい。
- ・校歌は有名な作曲家、アーティスト、市内在住の音楽家などに依頼するなど様々な意見。
- ・歌詞に英語も入れてはどうか。
- ・今の浮羽中学校の校歌を生かし、一部変えて受け継いではどうか。

②通学方法

- ・スクールバスは必須。距離に関係なく誰でも乗車可能にというような意見もあり。

- ・自転車通学を、今の中学生よりももう少し下の学年から許可してもいいのではないかな。
- ・徒歩の子は集団登校で安全を確保する。
- ・校区が広がるので、安全教育は徹底すべき。

③学童保育

- ・敷地内がいいという意見、学校に近い校門の前という意見があった。
- ・人数が多いので、複数施設のどこでも利用できるような状況にしていだけるといい。
- ・何年生まで利用できるなどの縛りのないものにしていただけたらありがたい。
- ・学童施設においても異学年交流できるとよいのではないかな。
- ・宿題、ゲーム、映画視聴、水遊びや水泳など多様な活動ができるといい。

(事務局まとめ)

- ・テーマ毎にたくさんのアイデアを出していただいた。本日のアイデアは、今後、もう少し踏み込んだ形で協議していくことも考えられるため、所属の団体等に報告してアイデアを集めてもらい、次回の部会等に出してもらうことも必要になると考えている。
- ・本日のご意見も含めて、部会のアイデア等は、準備委員会や教育委員会に報告・協議のうえ、最終的に市が決めていくという流れになっていく。

(3) 今後のスケジュールについて

事務局より説明

6. 次回の部会開催日

事務局より次回の連絡 令和8年9月30日(水) 19:00 開会

7. 閉会

江藤学校教育課長より閉会のあいさつ